

令和元年度 議会報告会 開催要領（案）

1 趣旨

飯田市自治基本条例に規定されている、「開かれた議会運営」また「議会への市民参加の推進」を果たすための取組と位置付け、議会報告会を起点に市民の声を政策づくりに反映できるように取り組むことを目的とする。

2 主催／共催

飯田市議会／各地区まちづくり委員会

3 時期

令和元年10月1日(火)～10日(木) 7日間

4 内容及び時間

テーマ「令和元年度議会報告会 ～市民の声が反映できるまちを目指して～」

会議/時間	内 容
全体会 19:00-19:15 [15分間]	※ 総合進行〔広報広聴副委員長〕 開会のことば〔副議長〕 議長挨拶〔議長〕 議会の取り組みの説明〔広報広聴委員長〕 <ul style="list-style-type: none"> 自治基本条例の制定と飯田市議会の議会改革の流れ (自治基本条例の配布) 議会報告会と行政評価について (パワーポイントで説明) 全体会終了後、分科会会場に移動
分科会 19:20-20:40 [80分間]	時間配分は分科会ごと正副委員長にお任せする。 ◎分科会の進め方について ※広報広聴委員会の方向性を委員長会に諮り調整を進めていきたい。 時間配分は分科会ごと。正副委員長にお任せする。 第1部〔常任委員会報告〕 … 30分程度 <ul style="list-style-type: none"> 報告会開催前1年間の定例会における主な議案審査状況報告 (議会だより 委員会ページ利用) 平成30年度の議会報告会における市民意見等に基づく調査研究結果の報告、回答 行政評価における市民意見等の反映状況報告 第2部〔分科会ごとの意見交換会〕 … 50分程度 <ul style="list-style-type: none"> テーマに基づく意見交換 第1分科会(総務委員会) テーマ 市民が誇りを持てる「環境モデル都市」「環境文化都市」の実現に向けて ～まずは、身近な環境問題について考えてみましょう～ 第2分科会(社会文教委員会) テーマ 子どもを見守り育む地域社会について ～子どもを虐待・いじめから守る～ 第3分科会(産業建設委員会) テーマ ～リニア・三遠南信時代を見据え～ 産業建設関係のご意見をお聞かせください 分科会終了後、全体会会場へ移動
全体会 20:45-21:00 [15分間]	まちづくり委員会代表挨拶(感想、御意見等) 分科会の概要及び謝辞〔議長〕 閉会のことば〔副議長〕

5 開催日及び会場

ブロック	地 区	開催日	会 場
遠 山	上村・南信濃	10月1日(火)	上村コミュニティセンター
西 部	伊賀良・山本	10月2日(水)	伊賀良公民館
中 部	松尾・鼎	10月3日(木)	鼎公民館
北 部	座光寺・上郷	10月4日(金)	上郷公民館
南 部	竜丘・川路・三穂	10月8日(火)	竜丘公民館
竜 東	下久堅・上久堅・千代・龍江	10月9日(水)	下久堅公民館
飯田5地区	橋北・橋南・羽場・丸山・東野	10月10日(木)	飯田市役所

- (1) 全議員が全てのブロックへ出席し、所属する常任委員会に関する分科会に参加する。
- (2) 議会事務局は7ブロック全てに出席する。(分科会への出席は委員会の担当者)
- (3) まとめの全体会において、まちづくり委員会の代表1人から感想、御意見等の言葉をいただく。どなたに行っていたかかは、まちづくり委員会で調整を依頼する。

6 当日の役割分担（記録係の担当ブロックは委員会で調整）

分科会	担 当 議 員	
第1分科会 [総務委員会]	説明	(委員長) 山崎 昌伸
	進行	(副委員長) 吉川 秋利
	記録	岡田 倫英 ()、福澤 克憲 ()、古川 仁 ()、 永井 一英 ()、福沢 清 ()、新井信一郎 ()
第2分科会 [社会文教委員会]	説明	(委員長) 村松まり子
	進行	(副委員長) 湊 猛
	記録	塚平 一成 ()、竹村 圭史 ()、木下 容子 ()、 清水 勇 ()、原 和世 ()
第3分科会 [産業建設委員会]	説明	(委員長) 熊谷 泰人
	進行	(副委員長) 後藤 荘一
	記録	清水優一郎 ()、小林 真一 ()、木下 徳康 ()、 木下 克志 ()、井坪 隆 ()

- (1) 会場への集合時間は原則18時とし、会場準備を行う。議会常任委員会で事前に会議や準備をする場合は、準備終了後に短時間で行うこととする。
- (2) 会場準備は、受付設営、看板の掲示、机椅子の配置、分科会の案内表示等を行うとともに、受付時には、受付簿の記載、資料・アンケートの配布などを協力して行う。
- (3) 分科会における「説明」は議会常任委員会の委員長が、「進行」は副委員長が担当し、「記録係」は委員会毎に担当ブロックを分担する。
- (4) 記録の担当の議員は、市民から出された意見、要望、提言などの要点を簡条書きで記録するとともに、報告会終了後一週間以内に「議会報告会記録書」を事務局へ提出する。
- (5) 分科会における意見交換会用の資料は、当該常任委員会の判断で、当日配布する。
- (6) 副委員長は、意見交換会の主な意見（要旨）を3つ程度簡条書にしたメモを、分科会後の全体会の前に議長に手渡す。
- (7) 議長は、分科会後の全体会において、分科会からのメモに基づき分科会の様子を紹介する。

7 市民から出された意見等への対応と取扱い

- (1) 二元代表制としての議会の役割を發揮できるように心がける。
- (2) 受付時に資料とともにアンケートを配布し、後日集計を行いまちづくり委員会に報告する。
- (3) 分科会では、議会常任委員会ごと活動報告を行い、内容に対する意見や要望を聴く。
- (4) 議会常任委員会における「調査・研究」の経過報告については、議会報告会における委員会活動報告の中で行う。
- (5) 分科会における意見交換会は、結論を出す場ではなく、課題等を共有する場と位置づけ、意見や感想等を聴く。
- (6) 市の執行機関に対する質疑については、基本的には聞き置く、要望や意見については執行機関に伝えることとする。
- (7) 議会に対する質問については、可能な限り議会として責任を持って回答する。また、議会に対する意見、要望は全ブロック取りまとめ、後日、まちづくり委員会へ報告する。
- (8) 議会としてこれまでに議決した案件や確認してきている事項等については、会派や議員個人の見解は避け、議会を構成する一員として良識ある言動に努めるものとする。
- (9) 意見交換会における意見等の中から「問題発見」を行い、所管の議会常任委員会において、特に取り上げて解決すべきものや実現すべき問題を「課題設定」する。その上で、「調査・研究」の対象としたものについては、「問題分析」をして政策立案につなげる。
- (10) 課題設定をした意見等の中で、調査・研究は行わないものの、「引き続き、情報収集に努める」としたものについては、行政評価の評価対象として組み入れる。
- (11) 市民から出された意見・要望・提言等のその後の取扱結果については、各まちづくり委員会へ報告し情報の共有化を図っていく。

8 分科会会場及び駐車場について

(1) 分科会会場 【開催日順】

ブロック	会場	全体会	第1分科会	第2分科会	第3分科会
遠山	上村コミュニティセンター	大会議室(2F)	大会議室(2F)	研修室(1F)	上村公民館会議室
西部	伊賀良公民館	講堂	講堂	大会議室	中会議室/研修室
中部	鼎公民館	学習展示室(3F)	学習展示室(3F)	大会議室(4F)	会議室1・2(3F)
北部	上郷公民館	講堂(2F)	講堂(2F)	中会議室(2F)	小会議室(2F)
南部	竜丘公民館	大ホール	大ホール	研修室(2F)	サークル室1・2(2F)
竜東	下久堅公民館	大会議室	大会議室	学習室(1F)	小会議室/中会議室(1F)
飯田5地区	市役所C棟	C311～C313	C311～C313	市民サロン	C211・C212

※分科会会場は変更する場合がある。

(2) 駐車場

ブロック	会場	会場
遠山	上村コミュニティセンター	上村コミュニティセンター駐車場 (議員はマイクロバス移動)
西部	伊賀良公民館	伊賀良公民館駐車場
中部	鼎公民館	鼎公民館駐車場 (議員は鼎自治振興センター駐車場)
北部	上郷公民館	上郷公民館駐車場
南部	竜丘公民館	竜丘公民館駐車場 (議員は公民館奥 大ホール側駐車場)
竜東	下久堅公民館	下久堅公民館駐車場
飯田5地区	飯田市役所	飯田市役所駐車場 (議員は市役所前 大型バス駐車場)

*参加する市民の皆さんに会場に近いメインの駐車場を使ってもらえるようにする。

*会場周辺の駐車場は、借用する状況により調整する。

9 分科会へ出席するための目安

(1) 第1分科会（総務委員会）

所管部署	分野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○総務部 ○総合政策部 ○市民協働環境部 ○危機管理室 ○選挙管理委員会 ○監査委員	○地域自治 ○男女共同参画 ○環境 ○防災 ○交通安全 ○選挙	○自治・地域振興関係委員会 ○生活安全関係委員会 ○飯田市消防団 ○赤十字奉仕団 ○環境関係委員会など

(2) 第2分科会（社会文教委員会）

所管部署	分野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○健康福祉部 ○病院事業 ○教育委員会	○保健 ○福祉 ○介護 ○医療 ○学校教育 ○公民館	○健康福祉関係委員会 ○民生児童委員 ○福祉関係団体 ○公民館 ○小中学校PTA ○青少年健全育成関係委員会 ○保育園・認定こども園保護者会など

(3) 第3分科会（産業建設委員会）

所管部署	分野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○リニア推進部 ○産業経済部 ○建設部 ○上下水道局 ○水道局 ○農業委員会	○リニア中央新幹線 ○産業振興 ○労政 ○農業 ○林業 ○商業 ○工業 ○市街地活性化 ○観光 ○土木 ○建設 ○都市計画 ○公園管理・道路愛護 ○上下水道	○自治・地域振興・産業・建設関係委員会 ○財産区など

10 当日準備品

レジュメ、配布資料、アンケート、受付簿、次第書、看板、筆記用具、カメラ、ICレコーダー、名札、問答例など

※分科会配布資料は各担当により準備

11 その他

- (1) まちづくり委員会以外の各種団体に向けた参加を依頼する。
飯田市女性団体連絡協議会、飯田市消防団、市内小・中学校PTA、市内保育園・認定こども園保護者会、飯田市勤労者協議会、高校・飯田女子短大、飯田市赤十字奉仕団（参加者数が少ない女性や若い世代・子育て世代に向けた取り組み）
- (2) 議会報告会の周知については、ブロック別チラシを作成し組合回覧により参加を呼びかける（9月中旬の配布を予定）。
- (3) 議員が報告会開催のチラシを配布する。（自主的な活動）
- (4) 議会報告会用の資料は別途作成し、当日、参加者へ配布する。
- (5) 市議会ホームページに、分科会意見交換会のテーマに関する資料等を事前に掲載する。
- (6) 分科会の参加人数のバランスについては、自治振興センターの所長と調整し配慮する。
（まちづくり委員会を通じて出席してもらおう方についてお願いしたい）
- (7) 議会報告会終了後は、議会常任委員会で報告会の反省・総括を行うとともに、各分科会での意見や参加者アンケートを踏まえ、本年度内に次年度の開催方針を決定する。

12 分科会意見交換会におけるテーマについて ※各委員会で調整中

第1分科会（総務委員会）

テーマ	市民が誇りを持てる「環境モデル都市」「環境文化都市」の実現に向けて ～まずは、身近な環境問題について考えてみましょう～	
テーマに係る 課題（背景）	・ ・	調整中
意見交換会で 話し合いたい点	・ ・	調整中

第2分科会（社会文教委員会）

テーマ	子どもを見守り育む地域社会について	
テーマに係る 課題（背景）	・ ・	調整中
意見交換会で 話し合いたい点	・ ・	調整中

第3分科会（産業建設委員会）

テーマ	～リニア・三遠南信時代を見据え～ 産業建設関係のご意見をお聞かせください	
テーマに係る 課題（背景）	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の産業建設委員会では「農業振興ビジョンについて」及び「道と景観について」の政策提言を行いました。その背景には「飯田市への人の流れをつくるためにIIDAブランドをどう磨いていくか」をテーマに行った平成29年度の議会報告会において、農業の視点での意見や景観や風景、西部山麓線を活用した施策が必要との意見が多く出されたことにありました。 ・しかし、産業建設分野においては飯田市20地区、それぞれ抱える課題は異なり、一つのテーマに絞った意見交換会では限られた参加者のみの発言にとどまり、参加者からは不満な声も聞かれました。 ・そこで昨年の分科会では、各ブロックにご参加いただいた皆様から地元にとって特に関心の高い課題についてのご意見を頂き、意見交換することとし、参加された多くの皆様から身近な様々な課題が出され、地域が抱える課題を議会としても共有することができ、有意義な意見交換会となりました。 ・そのような背景から、今年度の議会報告会においても「広聴」を基本に、それぞれの地区が抱える課題を事前に調査し、地区別のテーマを設定することとしました。地域の課題を地域の皆さんと意見交換する中で、議会から市側に提言できることを探ります。 	
意見交換会で 話し合いたい点	<ul style="list-style-type: none"> ・統一的なテーマを置かず、地域の魅力・地域資源・産業振興・建設などの所管分野について、参加された市民の皆様からご意見をお聞きする機会とします。 ・また、地区やブロックの課題をとらえて、地区別テーマを設定し、意見交換を深めてまいりたいと考えています。 	